

新基地建設反対名護共同センターニュース

設計変更不承認受け、オール沖縄会議が緊急集会

日時 12月3日(金) 18時~19時
場所 県民広場(終了後、国際通りをデモ行進)

オール沖縄会議は「設計変更不承認」を支持・支援する県民集会を開きます。



緊急集会に勢ぞろいした「オール沖縄」の共同代表や顧問、加盟団体代表ら

デニー知事を支え 新基地建設を中止させよう！

「工事は不承認された。全て中止せよ！」と抗議



写真上は基地に向かって抗議する県民(25日)、右は排除される高良参院議員(26日)、左は講演する照屋名教授(25日)



25日のゲート前。各地島ぐるみから約80人の県民が座り込み。この日、防衛局が辺野古新基地設計計画の沖縄県に提出した設計変更申請をデニー知事が「不承認する」との報道を受け、ゲート前では「大歓迎だ。知事を支えて工事中止まで頑張ろう！」と大いに意気が上がりました。休憩時間中、テント村で沖縄国際大学・照屋寛之名誉教授が「沖縄の未来を語る」と題してミニ講演。岸本洋平名護市長予定候補が挨拶しました。26日のゲート前。10数人が座り込み。工事車両が数十台並びました。瀬長和男県統一連事務局長が「デニー知事が昨日、設計変更申請を不承認とした。大浦湾の工事が出来なければ辺野古側の工事をしても基地は完成しない。すべての工事を中止すべきだ。工事を進めるなら防衛局と機動隊は根拠を示せ！」と抗議を続けました。しかし、機動隊はこれに答えず、座り込む高良鉄美参院議員を含む県民を「ごぼう抜き」し、工事車両を基地内に入れました。その後も県民は「違法工事は直ちに中止せよ」と声を上げ続けました。

子どもの未来を守り誇りある市政奪還へ 沖縄県統一連が名護事務所を開設



沖縄県統一連は名護市長選で岸本洋平予定候補の必勝をめざし名護市内に事務所を開設しました。11月23日に事務所開きが開かれ県労連、新婦人、沖商連、民医連、共産党など加盟団体代表ら30人ほどが参加、各団体の要求実現のためにも岸本氏勝利へ奮闘する決意を表明しました。岸本氏は「子どもの未来に新基地はいらない」と選挙戦を勝ち抜くことを表明しました。稲嶺進後援会長(前名護市長)は「現市長は辺野古新基地を推進している」と批判しました。



新婦人県本部の久手堅会長(右端)らから寄せ書きを渡される左へ岸本氏と稲嶺氏

【お詫びと訂正】

当ニュース前号の沖繩平和行進の記事中、黒柳堯憲上人は日本山妙法寺ではなく日蓮宗でした。お詫びして訂正します。

各事務所の所在地

- 岸本洋平選挙事務所
名護市宮里 6-2-9-102 ☎0980-43-7867 Fax 同-7869
- 沖縄県統一連名護事務所
名護市宇茂佐 1, 571 ☎0980-43-5411 Fax 同-5412
- 日本共産党名護選対事務所
名護市宮里 450-2-101 ☎0980-43-5460 Fax 同-5461